

観光社会資本の事例

テーマ	にぎわいの水辺空間の創出：年間利用者100万人の「水辺プラザかもと」
<p>【施設の状況写真】</p> <div data-bbox="180 338 560 936"></div> <div data-bbox="667 293 1406 734"></div> <p data-bbox="587 752 1430 936">「水辺プラザかもと」は、熊本県山鹿市の菊池川水系の支川上内田川に、温泉・物産館・レストラン・農産物の栽培等を行う複合施設を中心に公園・親水施設・散策路等も整備され、平成16年には宿泊施設も整備されており利用者が多い。</p>	
<p>【施設の利用写真】</p> <div data-bbox="279 1010 735 1350"></div> <div data-bbox="148 1245 603 1529"></div> <div data-bbox="762 976 1445 1384"></div> <p data-bbox="164 1541 730 1630">バイキングレストラン・物産販売コーナーは連日多くの利用者が訪れている。</p> <p data-bbox="778 1424 1430 1608">「水辺プラザかもと」は上内田川と旧河川に囲まれ、旧河川には親水を考慮した整備を行っており、カヌーや水遊びをはじめ年間を通じて利用されている。</p>	
<p>【観光資源としての利用状況】</p> <p>「水辺プラザかもと」は、山鹿市における観光・商業活動の拠点として、近隣市町村も含め県外からの利用者も多く、アンケートの結果によれば利用者の50%以上が月に1回以上利用すると回答しており、優良な第3セクターとして新聞への掲載等も行われ、平成16年には年間利用者が100万人を突破している。</p> <p>温泉・物産館・レストランの利用以外にも、親水施設・公園等の整備が行われており、カヌー体験・水遊び・散策等や月1回開催のフリーマーケットも地域に定着し、様々な目的で多くの利用者が訪れている。</p>	

テーマ	にぎわいの水辺空間の創出：年間利用者100万人の「水辺プラザかもと」
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>○名称 水辺プラザかもと</p> <p>○所在地 熊本県山鹿市鹿本町梶屋1257</p> <p>○事業名 水辺プラザ整備事業</p> <p>○事業主体 鹿本町(現:山鹿市)、国土交通省</p> <p>○事業期間 平成9年～平成11年</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>○ 地域への経済効果</p> <p>レストラン・農産物の生産・特産物販売・温泉等の施設を中心に地域の雇用と商業活動の拠点として、平成11年4月の営業開始より80万人を越える利用者を迎え、平成16年には100万人を越え利用者を順調に伸ばしており、宿泊施設の増設等により今後も雇用と収益の拡大が期待されている。</p> <p>○ 親水・河川愛護体験学習</p> <p>また、川とふれあう日(毎月第2日曜日)では水辺プラザ周辺の河川清掃活動ではより多くの参加者を集めるためエコマネー(入湯券等)を配布し、身近な河川美化・愛護活動の体験学習等の場としている。</p>	
<p>【位置図】</p>  <p>◎. 交通アクセスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乗用車の場合：九州自動車道 菊水 IC より25分、植木 IC より15分 ・ 公共交通機関：熊本市からは交通センター→菊池プラザ→水辺プラザかもと 福岡市からは天神バスセンター→植木 IC よりタクシー乗車 	
<p>関連ホームページ】</p> <p>水辺プラザかもとホームページ http://www.mizube-plaza.co.jp</p>	

